

2020年6月29日

チーフ・レスポンシブル・インベストメント・オフィサー創設により責任投資の運用体制をさらに強化

アムンディ・ジャパン株式会社

アムンディ・ジャパン株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長：ローラン・ベルティオ）は、ESG投資のさらなる強化とビジネスの拡大を目指し、7月1日付でチーフ・レスポンシブル・インベストメント・オフィサー（以下、CRIO）を創設することをお知らせいたします。

アムンディは、グループとして、2010年の会社設立以来、ESG投資の強化をグローバルに推進してまいりましたが、その一環として、アムンディ・ジャパンは、日本におけるESG投資およびステューワードシップ活動を統括するCRIOを創設することとし、7月1日付で、岩永泰典が就任いたします。

岩永は2014年に当社入社後、チーフ・インベストメント・オフィサー（CIO）兼運用本部長を務め、ESGリサーチ部を含む運用部門の責任者として、当社のESG投資を推進してまいりました。2018年には、経済産業省TCFD研究会委員を務めるなど、日本における責任投資推進にも参画しております。今後は、アムンディ・ジャパンの責任投資における全ての活動を統括し、グローバルでのESG投資を推進するとともに、日本の運用チームのESGインテグレーションを強化いたします。

また、岩永のCRIO就任に伴い、債券運用部長の有江慎一郎がCIO兼運用本部長に就任いたします。有江は、2004年に債券運用部シニア・ファンドマネージャーとして当社に入社し、その後、2006年に債券運用部長に就任、円建債券ポートフォリオの運用および当社グループの海外拠点で運用されている債券戦略の国内投資家への提供に携わってきました。今後、有江は、債券運用部長を兼務しながら、CIO兼運用本部長として運用本部全体を統括いたします。

また、運用強化の一環として、運用本部株式運用部長に石原宏美が、また、ESGリサーチ部長に羽川貴弘が7月1日付で就任いたします。

株式運用部長に就任する石原は2018年12月に入社し、インベストメント・スペシャリストとして日本株式アクティブ戦略のマーティングに携わってまいりました。今後、石原は、株式運用部に属する2つの運用チームと緊密に連携しながら運用強化を目指すとともに、引き続き、日本株式アクティブ戦略のマーティングを推進いたします。

ESG リサーチ部長に就任する羽川貴弘は、2019 年 7 月に入社し、ESG リサーチ部に所属、ESG に関する調査、エンゲージメント、議決権行使等の業務を遂行してまいりました。今後は、ESG リサーチ部長として、アムンディ・グループ全体の ESG チームと連携しながら、日本の運用チームに ESG 関連の情報を提供するとともに、ESG の専門的な助言の提供と、効果的なエンゲージメント、議決権行使を通じて、投資先企業の価値向上に寄与してまいります。

さらに、近年の金融市場における変動の高まりを勘案し、投資ガイドライン、市場流動性、リスクパラメーターのモニタリングを通して、運用担当者を支援し、運用オペレーション業務におけるセキュリティをさらに強化するため、運用本部チーフ・オペレーティング・オフィサーを創設し、松尾理志が就任いたします。松尾は、2016 年に入社後、グローバル・データ・マネジメント部長を務め、運用オペレーションに関わるデータの品質管理に寄与してきました。

代表取締役社長 ローラン・ベルティオは次のように述べています。

「アムンディ ESG 2021 アクション・プランには 4 つの重要な狙いがあります。ESG をすべてのアクティブ運用に統合すること、ESG 投資をリテールビジネスに浸透させること、機関投資家向けアドバイザー機能の展開を加速すること、そして、アムンディの ESG における専門性をさらに着実に推進することです。

アムンディ・ジャパンはアムンディ・グループの世界 6 都市の主要な運用拠点の一つで、日本における ESG 推進の最前線でもあります。アムンディのグローバルでの取り組みに合わせて岩永泰典を日本の CRIO とすることで、ジャパン・エンゲージメント・ファンドを含む責任投資と日本におけるチュワードシップ活動の拡大、加速が可能となり、顧客からの期待の実現、また、日本の社会のサステナブルな発展への寄与にもつながるものと考えています。」

アムンディ・ジャパンは、CRIO の創設と組織改革を通じて、運用体制と運用能力の強化に努め、より高度な責任投資の実現に邁進してまいります。

以上



岩永 泰典, CFA

チーフ・レスポンシブル・インベストメント・オフィサー

2014年にアムンディ・ジャパンに入社。1988年日本債券信用銀行に入行後、1997年運用業界に入り、パークレイズ・グローバル・インベスターズを経て、ブラックロック・ジャパンではグローバル・資産戦略運用部長、取締役 CIO を歴任。アムンディ・ジャパンでは、入社来 CIO 兼運用本部長を務め、2020年7月より責任投資およびスチュワードシップ活動を統括するチーフ・レスポンシブル・インベストメント・オフィサーに就任。ペンシルベニア大学ウォートン・スクールにて MBA、EDHEC リスク・インスティテュートより PhD を取得。CFA 協会認定証券アナリスト、日本証券アナリスト協会認定アナリスト。日本経済新聞出版社から共著「ESG 入門」。2018年経済産業省 TCFD 研究会委員。



有江 慎一郎, CFA

チーフ・インベストメント・オフィサー／運用本部長 兼 債券運用部長

1991年千代田火災海上保険（現あいおいニッセイ同和損保）入社時に有価証券部に配属されて以来、一貫して資産運用業務に従事。同社ロンドン投資顧問現法、トヨタアセットマネジメントを経て、2004年7月に債券運用部シニア・ファンドマネージャーとして当社に入社。その後債券運用部長を務め、2020年7月に債券運用部長を兼務しながらチーフ・インベストメント・オフィサー兼運用本部長に就任。九州大学経済学部卒業、横浜国立大学大学院国際社会科学科博士課程前期修了。CFA 協会認定証券アナリスト、元日本 CFA 協会 執行理事、日本証券アナリスト協会認定アナリスト。



石原 宏美

株式運用部長

2018年12月にアムンディに入社。入社より日本株アクティブ戦略インベストメント・スペシャリストとして、国内外の投資家向けに戦略のマーケティングを担当。それ以前は、ニューバーガー・バーマンにてマーケティングに従事。デジタル・マーケティング、メディア・リレーション、ソートリーダーシップなどの発行といったマーケティング全般に加え、同社のESG投資に関するマーケティング活動を担当。それ以前は、大和キャピタル・マーケット・ヨーロッパにて欧州株式、大和キャピタル・マーケット・オーストラリアにて日本株式営業部に所属し、機関投資家向けの株式営業に従事。上智大学外国語学部卒業。



羽川 貴弘

ESG リサーチ部長

2019年7月にアムンディに入社。入社よりESGアナリストとして、主として発行体のESGリサーチやエンゲージメントを行うほか、議決権行使も担当している。それ以前は、KPMGにてESGアドバイザー業務に8年間従事。発行体のESG戦略立案、ESGリスクマネジメント体制構築、ESG情報開示の高度化に加え、機関投資家のESGインテグレーション等の支援を実施。キャリアを開始したオリエンタルコンサルタンツでは、大規模インフラの建設・供用に伴う環境影響評価、社会影響評価等の開発コンサルティング業務に携わる。静岡大学大学院にて理学修士、メルボルン大学大学院にて環境学修士を修了。主な執筆協力に「日本企業の統合報告書に関する調査」(KPMG ジャパン)がある。



松尾 理志

運用本部チーフ・オペレーティング・オフィサー

2009年に東京証券取引所入所後、IT開発部、ロンドン駐在員事務所、IT企画部にて、取引所システム関連業務に従事。2016年にアムンディ・ジャパンに入社。グローバル・データ・マネジメント部長を務め、2020年7月より運用本部チーフ・オペレーティング・オフィサーに就任。慶応義塾大学理工学部卒業、同大学院理工学研究科前期博士課程修了。

アムンディについて

アムンディはフランス・パリに本拠を置き、世界 6 都市の主要な運用拠点^{※1}を通じて約 180 兆円^{※2}の資産を運用する、欧州 No. 1^{※3}、世界トップ 10^{※3}の資産運用会社です。2015 年 11 月ユーロネクスト・パリ市場に上場し、世界 37 の国・地域の事業拠点で競争力の高い運用ソリューションを提供しています。アムンディの一貫した目標は、日本でもグローバルでも、お客さま本位のビジネスの実行で、個人投資家および機関投資家に対し、革新的で透明性の高い運用ソリューションの提供に努めています。

アムンディ 信頼されるパートナー

日々、お客さまと社会のために

公式ウェブサイト：amundi.co.jp

- 1 主要運用拠点：ボストン ダブリン ロンドン ミラノ パリ 東京（アルファベット順）
- 2 運用資産額は、2020年3月末日現在。約1兆5,270億ユーロ、1ユーロ=119.55円で換算
- 3 出所：インベストメント・ペンション・ヨーロッパによる資産運用会社トップ500社（2020年6月版、2019年12月末の運用資産額）に基づく。

本件に関するお問合せ先：アムンディ・ジャパン株式会社 広報室

e-mail：pr@jp.amundi.com

直通：03-3593-5700/9019

I2006017